

あとがき

本報告書は、土木学会建設マネジメント委員会に設置された”阪神・淡路大震災特別分科会”の調査結果をまとめたものである。

1995年1月17日午前5時46分に発生した兵庫県南部大地震は、阪神・淡路地区に未曾有の大被害をもたらした。一般には、関西地区には大地震はないと思われていたことから、住民、国の機関、地方自治体、公益企業などのいずれにおいても、地震に対して十分な備えがあったとはいえない状況であったことが、震災直後の対策を困難なものにした面がある。しかし、本調査の過程で実施されたアンケートの結果を見ると、そのような状況の中で、関係者が最大の努力をしていたことがうかがわれる。と同時に、緊急事態に対応する体制、制度などの面で改善が可能な点もいくつか抽出できた。

状況に鑑みて、なるべく速く報告書を出すように努力したが、大震災から、はや1年以上が経過した。あるいは拙速のそしりを免れないかもしれないが、今後、本報告書がこのような事態に対する事前の対策の立案に役立てば、本分科会メンバー一同の喜びとするところである。

あつてはならないことではあるが、本報告書が、今後、同様の事態になった場合に備えるにあたって、有効であることを望んでいる。最後に、震災後の復旧・復興に多忙を極めたなかで、アンケート調査にご協力頂いた関係各位に深甚なる謝意を表す。また、阪神・淡路大震災の被災地の皆様の努力を中心として、一刻も早い復興がなされるよう祈念する。

土木学会建設マネジメント委員会
阪神・淡路大震災特別分科会
副主査 島崎 敏一

建設マネジメント委員会 阪神・淡路大震災特別分科会 委員名簿

主 査 山本幸司 (名古屋工業大学)

副主査 島崎敏一 (日本大学), 田坂隆一郎 (元 鴻池組, ~95.9)

第1WG 今泉正次 (五洋建設) *

谷口親平 (パシフィックコンサルタンツ)

佐々木理一 (元 共和電業, ~95.12)

杉山 律 (間組)

中川良文 (三井建設)

松崎 勝 (西松建設)

山田耕治 (日本工営)

第2WG 落合辰巳 (矢作建設工業)

河瀬伸幸 (東洋建設)

下西四郎 (浅沼組) *

西川 享 (フジタ)

畑 久仁昭 (東亜建設工業)

森田修二 (奥村組)

吉村 洋 (鴻池組)

第3WG 荒 勇 (前田建設工業) *

磯寄正哉 (大林組, ~95.11) *, 中島 隆 (95.11~)

清水栄二 (清水建設)

鈴木明人 (大成建設)

野永健二 (銭高組)

水島浩治 (大豊建設, ~95.11), 安藤 征博 (95.11~)

第4WG 男成智孝 (日本国土開発)

木藤好延 (ニュージェック)

永山 毅 (竹中土木)

林田 享 (鹿島)

平田 均 (東急建設) *

村井和彦 (戸田建設)

矢田 敬 (佐藤工業)

第5WG 大釜達夫（運輸省）

谷内 隆（飛鳥建設）*

肥田木 修（建設省）

宮内和則（オリエンタルコンサルタンツ）

村田信之（熊谷組）

注）*印はWGリーダー